



がんばるバイ八女

# 八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

緊急支援策 第10弾

令和3年9月13日

八女市



# 八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【八女市独自施策分】

事業規模

1億1,887万円<<第10弾>>

<<第1弾>>5億2,190万円、<<第2弾>>3億6,599万円、<<第3弾>>1億9,017万円、<<第4弾>>1億8,847万円、  
<<第5弾>>2億3,729万円、<<第6弾>>1億2,932万円、<<R3当初>>8,849万円、<<第7弾>>1億8,779万円、  
<<第8弾>>1億4,617万円、<<第9弾>>2億9,964万円  
総額 24億7,410万円

事業名	担当課
①新型コロナウイルス感染症自宅療養者等支援事業	福祉課 ☎24-8030 健康推進課 ☎23-1201
②新型コロナウイルス感染症検査事業（スクリーニング検査・拡充支援）	健康推進課 ☎23-1201 学校教育課 ☎24-9451
③新型コロナウイルス感染症検査助成事業（拡充支援）	健康推進課 ☎23-1201
④新型コロナウイルス感染症対応農業生産支援金交付事業	農業振興課 ☎23-1118
⑤新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援応援金支給事業	福祉課 ☎23-1350
⑥新型コロナウイルスワクチン接種子育て世代応援券交付事業	健康推進課 ☎23-1201



1

# 新型コロナウイルス感染症 自宅療養者等支援事業

## 事業目的

新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養を行う人及び濃厚接触者に対して、支援用の食料品及び日用品等を届けることにより、自宅療養者等の不安や負担を軽減する。

## 事業規模

303万円

## 事業内容

フードバンク事業を活用して、食料品（1日当たり3食相当分のレトルト食品、缶詰等を7日分）及び日用品等（紙おむつ、生理用品等）を希望者の自宅に配送

## 対象

新型コロナウイルス感染症の陽性者で自宅療養を行う人及び濃厚接触者

※ フードバンク事業とは、社会福祉協議会が実施し、市が支援している事業で、生活に困窮している個人や世帯に食品を届ける活動をいいます。



2

## 新型コロナウイルス感染症検査事業 (スクリーニング検査・拡充支援)

### 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を強化するため、すでに実施しているPCRスクリーニング検査の対象を市内の保育所等、学校等の児童生徒に拡大するとともに検査回数を増やす。

### 事業規模

7,475万円 ※参考 

【4月補正予算】	【合計】
1億2,000万円	1億9,475万円

### 事業内容

#### 【拡充部分】

検査回数は1施設（団体）当たり3回まで

→ **6回までに拡充**（令和3年12月25日までに検体採取したもの）

### 対象

#### 【拡充部分】

対象を福祉施設、各事業所、各種団体の職員等から市内の保育所等、小中学校、義務教育学校、中等教育学校及び高等学校の児童生徒まで拡大

# 新型コロナウイルス感染症検査助成事業 (拡充支援)

## 事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び地域経済の活性化に資するため、PCR検査等の検査料に対する助成を拡充することで、市民の検査に対する意識を高める。

## 事業規模

	※参考	【当初予算】	【4月補正予算】	【合計】
166万円		1,327万円	1,013万円	2,506万円

## 事業内容

【公立八女総合病院でのPCR検査の場合】

① 65歳以上又は基礎疾患を有する方

自己負担額 5,000円 → **2,500円に減額**

② 65歳未満の方

自己負担額 1万円 → **5,000円に減額**

③ 公立八女総合病院以外で受けたPCR検査、抗原定量検査に対する助成についても、上記同様、自己負担額を減額

※①～③については、検査日が令和3年9月16日以降のものから拡充対象

④ 入院及び施設入所による検査 **検査料の全額を助成 (自己負担額0円)**

## 対象

八女市に住所を有し、行政検査の対象とならない者（感染症の初期症状等が無く、本人の希望で検査をする者等）

## 新型コロナウイルス感染症対応 農業生産支援金交付事業

### 事業目的

新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態措置に伴い、売上が減少した市内農家に対して支援金を交付することで農業の継続及び地域農業の持続力強化を図る。

### 事業規模

2,513万円

### 事業内容

一律10万円（1回限り）

### 対象

- ①市内に住所を有する農家
- ②令和3年4月1日～令和4年3月31日の間に、減収等により国の高収益作物次期作支援交付金又は福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金（園芸品目生産緊急支援事業に係るもの）を受けた農家

※概ね251農家

# 新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援応援金支給事業

## 事業目的

総合支援資金の再貸付が終了するなど特例貸付を利用できない世帯等に対して支給される国の生活困窮者自立支援金の受給が終了し、なお、生活に困窮する世帯に対し、応援金を支給する。

## 事業規模

1,354万円

## 事業内容

単身世帯：月額6万円、2人世帯：月額8万円  
3人以上世帯：月額10万円 それぞれ3か月間支給

## 対象

生活困窮者自立支援金の受給期間（3か月）を終えた世帯のうち、生活困窮者自立支援金と同様の収入要件、資産要件、求職要件を満たす世帯  
※概ね60世帯

# 新型コロナウイルスワクチン接種 子育て世代応援券交付事業

## 事業目的

新型コロナウイルスワクチンを接種する際、子どもを預ける必要がある保護者を支援するため、ファミリー・サポート・センターに登録し、子どもを預けた場合、その利用料金を市が負担することで、子育て世代の負担軽減と接種率の向上を図る。

## 事業規模

76万円

## 事業内容

ワクチン接種を行う際にファミリー・サポート・センターを利用する接種者に対して応援券を交付し、2時間分の利用料金について、接種2日分を上限に市が負担する。

## 対象

- ・八女市ファミリー・サポート・センターを利用する会員登録者（事前登録必須）
- ・対象児童 生後3か月から小学生まで





# 八女市新型コロナウイルス感染症総合対策の財源 【八女市独自施策分】

## ■ 事業規模 24億7,410万円

《第1弾》5億2,190万円、《第2弾》3億6,599万円、《第3弾》1億9,017万円、  
《第4弾》1億8,847万円、《第5弾》2億3,729万円、《第6弾》1億2,932万円、  
《R3当初》 8,849万円、《第7弾》1億8,779万円、《第8弾》1億4,617万円、  
《第9弾》2億9,964万円、《第10弾》1億1,887万円

● 国から交付される**新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金**を活用

※**交付限度額 = 19億4,199万円**

- ・ 第1次交付限度額（3億378万円）、第2次（10億2,254万円）、第3次（4億8,300万円）  
第3次国庫補助事業地方負担分（5,550万円）、事業者支援分（7,717万円）

併せて、ふるさと支援寄附基金、財政調整基金等を活用

● 緊急支援策第10弾の補正予算を令和3年9月定例会市議会最終日に提出